

# 廃校で裸になって 遊ぼう お化けご っこを楽しむ男女 グループ

オトナになったら純粹さはせわしない  
日々で失われてしまいがちである。



途中で

キーポイントのとあるカフェがあった  
が . . . . .

この時だけは見向きせず通りすぎる。

ミュリの幼馴染の同窓生男女たちがカフェのテーブルで食事をしていましたが、

繰り返すがこの時は通り過ぎただけ。

ミュリは彼氏のマンションに向かい、

もっこり幼馴染の彼氏タケトシを誘った。

そして手を繋いでカフェへ合流。

「廃校かあ・・・」

カフェで話題になっていたのは、すぐそばの公園の向かいに廃校となりさびれた学校があること。

「さっそく明日がいいかもっ・・・」

グラスに注がれた白いイチゴフラッペを飲みながら、サユナが自分のおっぱいを触る。

サユナはミニスカートのミユリとタケトシの同窓生の一人、友人である。

前に座っている毎晩凄いいことになって  
いる彼氏を見ながらつぶやいた。

「彼氏も巨根になっちゃったから」

・ ・ ・ ・ 廃校で遊んでみないっ！！？

若気の至り。

ひたすら元気に任せたへんてこな計画  
は一気に進んだ。

早速次の日の夜。

夏の終わりの一日はあっという間。

ミユリがタケトシのマンションへ行ったその日も夕暮れ時だった。

サユナはカフェのその夜、自宅でその時一緒にいたリュウトとセックスし、

次の朝へ・・・。

(体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました)